

総合水産情報暦

2026年 11月



発行:筑 後 中 部 魚 市 場

※右記の月間入荷見通しは、台風の襲来や天候の悪化などにより、この情報の限りにならない場合が生じます。予め、ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
1 旧暦9月22日 筑後中部休市 小潮 干潮 06：50 19：33 満潮 00：01 13：38	2 旧暦9月23日 小潮 干潮 08：10 21：16 満潮 01：06 15：02	3 旧暦9月24日 文化の日 筑後中部休市 小潮 干潮 09：48 22：55 満潮 03：01 16：31	4 旧暦9月25日 長潮 干潮 11：09 23：58 満潮 04：53 17：36	5 旧暦9月26日 若潮 干潮 12：10 満潮 06：03 18：24	6 旧暦9月27日 大安 中潮 干潮 00：44 12：58 満潮 06：54 19：03	7 旧暦9月28日 立冬 中潮 干潮 01：23 13：41 満潮 07：38 19：38
8 旧暦9月29日 筑後中部休市 大潮 干潮 01：59 14：20 満潮 08：18 20：11	9 旧暦10月1日 大潮 干潮 02：32 14：57 満潮 08：57 20：43	10 旧暦10月2日 大安 大潮 干潮 03：04 15：31 満潮 09：33 21：13	11 旧暦10月3日 筑後中部休市 中潮 干潮 03：34 16：03 満潮 10：07 21：42	12 旧暦10月4日 中潮 干潮 04：02 16：33 満潮 10：38 22：11	13 旧暦10月5日 中潮 干潮 04：29 17：01 満潮 11：08 22：39	14 旧暦10月6日 中潮 干潮 04：57 17：30 満潮 11：37 23：08
15 旧暦10月7日 七五三 筑後中部休市 小潮 干潮 05：27 18：02 満潮 12：09 23：41	16 旧暦10月8日 大安 小潮 干潮 06：04 18：48 満潮 12：49	17 旧暦10月9日 小潮 干潮 06：57 20：04 満潮 00：27 13：48	18 旧暦10月10日 長潮 干潮 08：18 21：47 満潮 01：45 15：10	19 旧暦10月11日 若潮 干潮 09：51 23：02 満潮 03：37 16：29	20 旧暦10月12日 青物休漁期間 中潮 干潮 11：07 23：55 満潮 05：04 17：28	21 旧暦10月13日 青物休漁期間 中潮 干潮 12：07 満潮 06：06 18：16
22 旧暦10月14日 青物休漁期間 筑後中部休市 大安 大潮 干潮 00：41 13：01 満潮 06：59 19：01 小雪	23 旧暦10月15日 勤労感謝の日 筑後中部休市 大潮 干潮 01：25 13：52 満潮 07：50 19：45	24 旧暦10月16日 青物休漁期間 大潮 干潮 02：11 14：42 満潮 08：41 20：30	25 旧暦10月17日 青物休漁期間 大潮 干潮 02：57 15：31 満潮 09：31 21：14	26 旧暦10月18日 青物休漁期間 中潮 干潮 03：43 16：17 満潮 10：20 21：58	27 旧暦10月19日 ブラックフライデー 中潮 干潮 04：29 17：02 満潮 11：07 22：41	28 旧暦10月20日 大安 中潮 干潮 05：15 17：46 満潮 11：52 23：25
29 旧暦10月21日 筑後中部休市 中潮 干潮 06：01 18：32 満潮 12：37	30 旧暦10月22日 小潮 干潮 06：50 19：27 満潮 00：13 13：25					



		福岡	長崎	佐世保	唐津	下関	熊本	筑後中部
文化の日	11月 3日 (火)	休	休	休	休	休	休	休
臨時休市	11月 9日 (月)			休				
臨時休市	11月11日 (水)	休				休	休	休
臨時休市	11月18日 (水)						休	
勤労感謝の日	11月23日 (月)	休	休	休	休	休	休	休

【西日本魚市休市】７日、１４日、２２～２４日、２８日

近海

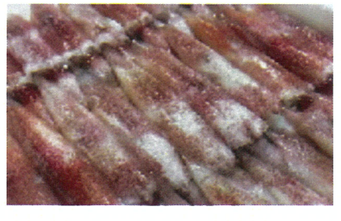
【赤カマス】長崎・佐賀からの入荷が主体となりますが、輸出相場の高騰により、サイズの良いところは高値が継続し、入荷量は減少となっています。

【真ダイ】長崎・佐賀・福岡からの入荷となります。現在、長崎からの入荷も真ダイからチコダイに割合が増加しています。島根方面の底引き網漁の締まり物での対応も行っていますが、高値での荷動きが予想されます。

【アマダイ】福岡・長崎より近海物、山口より底引き物の入荷を予定しています。入荷量は減少傾向にあり、今後も同様の状況が継続することで、相場は高値となるでしょう。

【ヤリイカ】長崎・山口を中心とした入荷となります。3.5～4.0段サイズは順調な入荷がありますが、2.0～2.5段サイズは入荷が著しく減少となり、高値で推移するでしょう。

【タチウオ】熊本・大分・佐賀からの入荷となります。現在、大分からの入荷がありますが、小型サイズ主体の入荷で大型サイズは高値が続いており、入荷が厳しい状況となるでしょう。



開発



【牡蠣】今月より兵庫・広島産の生食用が始まります。粒はまだ小さいですが、昨年より順調良く入荷するでしょう。殻付は宮城・北海道（仙鳳趾）からの入荷となります。

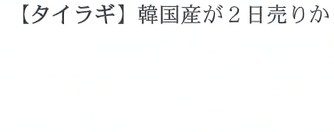
【サーモン】ノルウェー・オーストラリア・イギリス産ともに順調な入荷を見込んでいますが、年末に向け徐々に上げ相場となっていきます。

【生ウニ】北方四島はまだ粒が小さく、歩留まりが悪い為、しばらく高値予想です。北海道産も原料が少なく高値で推移しています。

【タラ】秋鮭漁も終わりに近づき、タラの刺し網漁が本格的に始まります。フィレ加工が入荷の中心となります。今現在、例年に比べ高値で推移していますが、徐々に入荷量も増え昨年並みの相場で推移するでしょう。

青物

【キビナゴ】長崎からの入荷となります。例年に比べ、水揚げ量が減っており、散発的な入荷となるでしょう。相場も高値で推移するでしょう。



【マイワシ】大中羽イワシは、現在のところ、鹿児島方面からの入荷が主体となっております。全国的に少なく高値で推移しており、今月も同じ状況が続きそうです。中小羽イワシは、愛知方面からの入荷が中心となります。この時期は魚体も肥えており、煮付け物に最適です。やや安定した入荷見込みで、昨年並みの相場で推移するでしょう。

【マアジ】九州巻網物を中心とした入荷です。サバ主体の水揚げとなっており、まとまった水揚げは見込めませんが、小型サイズ主体で入荷が見込まれます。その為、大型サイズは高値で推移するでしょう。

【サバ】対馬・五島沖を中心とした巻網物主体の入荷です。全体的に小型サイズ主体の入荷となっており、大型サイズは高値が予想されます。また、ノルウェー産等の高騰により、加工向けが国内産のサバへとシフトしており、小型サイズまでも高騰している状況です。

【サンマ】北海道・宮城・岩手方面ともに今月も入荷は厳しい状況です。昨年物の解凍物で対応しています。

地物



【ワタリガニ】地元の漁は海水温の低下に伴い減少傾向となり、価格は強含み。熊本側は終了します。

【イイダコ】地元漁の安定した水揚げを見込んでいます。

【マエビ】投げ網物が始まりましたが、水揚げはまだ少量です。上曳網漁で若干入荷しています。

【ヒラメ】先月から数名の方が漁には出られているものの、期待できません。

【タイラギ】韓国産が２日売りから始まる予定です。